

年 間 授 業 計 画

教 科 名	国語	科目分類	自由選択
科 目 名	現代文A	単 位 数	2単位
校内科目名	現代文A	対象学年	4年次
授業担当者	須知 結太郎	授業時間	1単位時間 45分

科 目 に つ い て	ね ら い ・ 目 標	・学習活動に積極的に参加する態度を育てる ・漢字や語句を学び、語彙力をつける ・文章を通してものの見方や考え方を磨く ・読書に親しむ態度を育てる	授 業 形 態	自由選択(4年次)
			使 用 教 科 書 ・ 教 材	・「新編現代文A」(第一学習社) ・「書き込み式 漢字ベーシック 改訂版」(明治書院) ・自作プリント
	予 定 時 数	○随想・評論 「なぜ”コロンブスの卵”を描くのか」福田哲夫 一 「新しい地球観」毛利衛 学 期 ○小説 25 「ナイン」井上ひさし 時 間 ○随想・評論 「花女房」河合隼雄 「コミュニケーションの文化」平田オリザ 二 ○評論 学 「大量生産の眩暈」原研哉 期 「クマを変えてしまう人間」千松信也 25 時 間 ○小説 「山月記」中島敦 「ころ」夏目漱石 授 業 内 容 ○評論 三 「経験の教えについて」森本哲郎 学 「支え合うことの意味」鷲田清一 期 20 時 間	評 価 の 観 点	・授業に積極的に取り組むことができる。 ・基本的な語句・語彙を理解し、正しく書くことができる。 ・適切な言葉遣いができる。 ・小説、評論、随想などさまざまな文章に触れ、読み解くことができる。 ・自分の意見を持ち、相互に伝え合うことができる。 ・論理的な文章の展開に取り組むことができる。 ・小説、随想の行間の展開を説明することができる。
			評 価 の 方 法	・定期考査 ・出席 ・提出物 ・授業態度
		○通年、漢字、語彙力向上へ向けて、練習プリントに取り組む。臨時休業中はこの部分を重点的に行う。	備 考	生徒の理解度、学力強化、その他の事情により、必ずしも上記の計画通りに展開しない場合があります。また、使用教材、進度については、生徒の理解度に応じた内容に変更する場合があります。